

# guest ART meeting 【講演会】

## 「違うからなんやねん！」

たくさんの方がアートを通して、豊かな生活をめざすことが、  
社会も豊かになると活動されているお二人からご講演いただきます。  
人が生きることを支えるアートについて考えましょう。

### ゲスト

NPO法人こえとことば  
とこころの部屋

ココルーム代表

上田 假奈代

(うえだ かなよ)

さん



Photo: 森善之

1969年生まれ。3歳より詩作、17歳から朗読をはじめ。  
1992年から詩のワークショップを手がける。  
2001年「詩業家宣言」を行い、さまざまなワークショップメソッドを開発し、全国で活動。  
2003年ココルームをたちあげ「表現と自律と仕事と社会」をテーマに社会と表現の関わりをさぐる。  
2008年から西成区(通称・釜ヶ崎)で喫茶店のふりをしている。「ヨコハマトリエンナーレ2014」に釜ヶ崎芸術大学として参加。  
2016年4月、釜ヶ崎の商店街で「ゲストハウスとカフェと庭ココルーム」をはじめ。  
NPO法人こえとことばとこころの部屋(ココルーム)代表。大阪府立大学都市研究プラザ研究員。  
2014年度 文化庁芸術選奨文部科学大臣新人賞



元大阪芸術大学教授

末延 國康

(すえのぶ くにやす)

さん

大阪府公立中学校美術教師時代、日本児童画研究会に所属、自由想画(ユング心理学)を実践し、中学生(思春期)の作品を研究する。旧ユーゴスラビアで開かれたINSEA(世界美術科会議)や台湾でのINSEAアジア会議などに参加。中学生の心の内面を表現した作品は、教育雑誌「中学の広場」やNHK・朝日放送でも取り上げられる。武庫川女子大学、大阪芸術大学で教鞭をとり、図工美術の指導を基に芸術(絵画)療法を通して「子どもの絵から見える心の世界」を読み解く研究を実践する。  
また、「福祉とアート」に取り組み、認知症の福祉施設での絵画療法を実施し、「ホスピタルアート」として学生とともに病院内に絵画を描く。(堺市立病院・大阪狭山市辻本病院)辻本病院では、プロデュースしたホスピタルアートミュージアム「わたしの美術館」が今年10月10日に開館し、小中学生から大人、障害のある方の作品などを展示し、心のケア・癒しの場として好評を得ている。  
「アートの森」では、自然豊かな河内長野市で、図工美術を通して、感性豊かに表現活動をする「創作ひろば」を実施し、たくさんのおもたちが楽しく創作活動を展開している。

### コーディネーター

市民交流センター大内 秀之 (おおうち ひでゆき)

# 2016. 10.23(日) 13:30~15:30

## 堺市立健康福祉プラザ

入場無料 観覧自由 予約不要

### 1階 体育室 (堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1)

#### アクセス

##### お車で越しの場合

大阪府道30号 大阪和泉南線「塩穴」交差点より東へ約450m(地下1階に専用駐車場(有料)あり)

##### 公共交通機関(電車)

JR阪和線「百舌鳥」駅下車・西へ1.4km(徒歩15分)「上野芝駅」北西へ1.3km(徒歩15分)

##### 公共交通機関(バス)

南海バス「堺東」駅前バス乗り場より2系統(宮山台経由 泉ヶ丘行: 10番のりば)

「旭ヶ丘」バス停下車すぐ

#### 問合せ

堺市立健康福祉プラザ 市民交流センター TEL 072-275-5017 FAX 072-243-0330

#### 所在地・ホームページ

堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1 MAIL simin-kouryuu@sakai-kfp.info

http://www.sakai-kfp.info

